

福祉の がさまつ 社協

第216号

令和7年11月1日

〒501-6063

岐阜県羽島郡笠松町長池408-1

TEL (058)387-5332

FAX (058)387-5134

E-mail: kasafuku@ccn5.aitai.ne.jp

<https://userweb.alles.or.jp/kasafuku/>

編集・発行／社会福祉法人笠松町社会福祉協議会



赤い羽根共同募金運動が始まりました!! (関連記事2ページ)
～皆さまのご協力よろしくお願いします～



赤い羽根共同募金の使いみちなどご紹介しております。

インターネットからの募金も可能ですので、ぜひご覧ください。

URL : <https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/homeTown?data.jisCd=21303>



スマホからも、
募金できます♪



新会長就任あいさつ



会長 駒瀬 典子

平素は、社会福祉協議会に深いご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、令和7年9月22日の理事会におきまして選任され、会長に就任いたしました。微力ではございますが、この重責を一生懸命務めさせていただきたいと思います。

さて、昭和・平成・令和を振り返ってみますと、高度経済成長時代を駆け抜け、度重なる大災害を乗り越え、現在は少子高齢化や単身世帯の増加による地縁組織の脆弱化、コロナ禍で表面化された経済の格差による生活困窮者の増加など、社会や経済の構造的な変化を迎えています。

そのような現状の中、地域福祉の充実と円滑な運営に向けて、森社前会長の「志」を引き継ぎ「人」を主人公に「共に生き 支え合い 認め合う ～みんなでつくる 自分らしく輝ける福祉のまち～」を目指してまいります。地域の人々との共存と協力を最大の課題として、「地域のつながり・お互いを思いやる心・自ら動き出す力」を目指し福祉のまちづくりを、皆さまと役職員が一丸となって推進してまいります。

今後とも、ご支援・ご協力並びにご鞭撻を心よりお願い申し上げ、会長就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

共同募金会 笠松町分会からのお知らせ

令和7年度 笠松町の共同募金目標額

3,194,000円 ご協力をお願いします。



10月1日～12月31日

赤い羽根共同募金運動

12月1日～12月31日

歳末たすけあい募金運動



10月から実施しております「赤い羽根共同募金」には、町内会長さんをはじめ多くの方々にご協力いただき、誠にありがとうございます。皆さんからいただいた募金は、県内福祉施設の施設整備や笠松町でのひとり暮らし高齢者への配食サービスなど、社会福祉のために役立てられます。

また12月からは「歳末たすけあい運動」が始まります。この運動は、新たな年を迎えるにあたり、支援を必要とする人が安心して暮らせるように、地域で支えることを目的に展開するものです。ご理解ご協力、よろしく願いいたします。

本会では町内に募金箱を設置し、町民の皆さんにご協力いただいております。

〈募金箱設置場所〉

ピアゴ笠松店・ヨシヅヤ笠松店・セブンイレブン笠松長池店
ファミリーマート笠松みなみ店・中華屋KORAN・ローソン美笠通店
Blue River Café・笠松天領の駅・パティスリー小菊・ソワユ
素楽(SORA)・ごはん居酒屋いろうなん・笠松町役場
笠松中央交流センター・松枝交流センター・総合交流センター
福祉会館・福祉健康センター・こども館

募金箱設置にご協力いただけるお店はご連絡お待ちしております。

使いみちなど
ホームページに
アクセス!

あかいはね

<https://www.akaihane.or.jp/>



行事だより



ふくし体験教室(第3回・第4回)

※ふくし体験教室は、小学5年生から中学3年生を対象に、7月～3月の期間にさまざまな福祉について学ぶ教室です

8月開催の第2回に続き、第3回、第4回のふくし体験教室を開催しました。

第3回9月6日(土)は、「盲導犬とふれあおう～補助犬ってなあに?～」をテーマに、中部盲導犬協会から視覚障がい者の佐藤さんと盲導犬のエーデルにお越しいただき、視覚障がいや盲導犬との生活についての話を聞いた後、実際に階段の昇降や椅子への誘導の仕方などを見せていただきました。階段では、佐藤さんが安全に降りられるようエーデルが段差の手前で止まって教えてくれていました。

第4回10月4日(土)は、赤い羽根共同募金の仕組みや使いみちについて学習した後、トミダヤ笠松店の店頭で街頭募金活動を行いました。参加者は買い物客へ積極的に募金を呼びかけ、募金していただいた方にはお礼の言葉と共に赤い羽根を渡しました。

第3回感想 笠松中学校1年 後藤 渚々さん

細かい段差でも見逃さずきちんと止まって案内するのが印象に残りました。どんな時でも当事者の方によりそっている姿がとても良いなと思いました。



階段では止まって教えてくれます(第3回)



トミダヤで街頭募金活動(第4回)



街頭募金活動を行いました! ～ボランティアグループKind活動報告～

※Kindは、ふくし体験教室を修了した小学生から社会人までのメンバーで構成されているボランティアグループです

9月13日(土)にボランティアグループKindのメンバー8人が集まり、10月から始まる赤い羽根共同募金の準備と「福祉」についての勉強会を行いました。午前中は、赤い羽根共同募金の街頭募金に向けて呼びかけ用のパネルを手作りしました。大きな文字で書いたり赤い羽根のイラストを入れたり、皆さんに見てもらいやすいよう工夫しました。午後の勉強会では、「障がいと芸術」をテーマに、視覚障がい者や聴覚障がい者との芸術の関わり方について自分たちで調べました。視覚に障がいのある方は音声ガイドや素材の手触りで感じたり、聴覚に障がいのある方は手話や字幕付きで楽しむなど、誰もが一緒に芸術を味わえるよう工夫が広がっていることを学びました。

10月1日(水)は名鉄笠松駅で、4日(土)はヨシツヤ笠松店(如月町)・トミダヤ笠松店(長池)・ピアゴ笠松店(米野)での赤い羽根共同募金街頭募金活動に協力し、参加したメンバーは9月に作成したパネルを持ち積極的に声かけを行っていました。街頭募金では合計66,683円の募金が集まりました。ご協力いただいた皆さん誠にありがとうございました。



イラストを入れて目立つように



ご協力ありがとうございました

9月は認知症月間!認知症啓発イベントを開催しました!

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、「世界保健機構」(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓発を実施しています。また、国では「認知症基本法」により9月を「認知症月間」と定め、全国各地で様々な取り組みが行われています。

笠松町においても、認知症月間に合わせ、認知症に関する取り組みを行いました。

＼物語はこちら／



認知症啓発パネル展

9月16日(火)～9月26日(金)無印良品ヨシヅヤ笠松で「認知症啓発パネル展」を開催しました。

認知症の種類や初期症状、相談窓口の紹介などに加え、認知症を発症しても、楽しみや生きがいもち、地域で生活していく物語をイラストを交え展示しました。また、町内グループホーム等の入居者さんが日々作られている作品も展示しました。展示スペースは色鮮やかな作品により、温かな雰囲気となり、作品を見て「入居中もものづくりをしたりしているんだね」と、グループホーム入居者がどのような生活をしているのかを知るきっかけとなった方もいました。



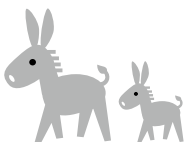
認知症を物語で知ろう!



町内グループホーム等の作品



みんなで一緒にレッツ★クラフト



認知症カフェ

9月21日(日)認知症啓発パネル展開催中の無印良品ヨシヅヤ笠松で「認知症カフェ」を開催しました。

参加された方同士が、お茶を飲みながら認知症について語り合ったり、友人同士で認知症自己チェックを行い今の認知度を確認し合ったりと参加者同士で認知症への理解を深めていました。また、子どもから大人まで、ロボ隊長のクラフトや缶バッジを一緒に作ったり、記念撮影をしたりと楽しんでいました。

幅広い年齢層の方に参加いただき、認知症を正しく理解し、ともに考える良い機会となりました。

グループホーム入居者や職員、認知症サポーターにもご協力をいただきました。

自己チェックは
こちら



認知症自己チェック中!

毛糸の寄付を受け付けています

NPO法人ひだまり創では、「マフ」を制作する毛糸を集めています。「マフ」とは手編みされた円筒状の毛糸ニットで、認知症の方が触ったり、中に手を入れたりすると安心感が得られるとされています。

笠松町で集まった毛糸を使って、編み物が得意な地域ボランティアの方が「マフ」を作成し、病院や施設へ配布されています。

種類、太さ、色は問いません。本センターへお持ちください。



町内の方の作品

ふれあい喫茶・認知症介護者のサロンを開催しています！

ふれあい喫茶

参加費 100円

時間：午前10時～午前11時

場所：福祉健康センター／総合会館

ふれあい喫茶は、レクリエーションを楽しみながら、素敵なひと時を過ごす場です。地域のボランティアさんと協力して毎月1回、2ヶ所で開催しています。参加申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

参加者の声

- ・月に1回顔を合わせる機会を大切にしたいため、参加した皆さんに声をかけるようにしています。新しく知り合えて仲良くできる方もできて嬉しいです。
- ・毎月様々なレクリエーションを行い、地域の人とも交流できるので参加することが楽しみです。
- ・たくさんの方とお話ができるので、心身の健康に繋がっています。



毎月、様々なレクリエーションを実施しています

認知症介護者のサロン

参加費 無料

時間：午前9時30分～午前11時30分

福祉健康センターのふれあい喫茶と同日に開催している認知症介護者サロンは「認知症の人と家族の会」の方を交え、認知症の方を介護している方、過去に介護を経験した方、今後介護する可能性のある方などが参加しています。お互いに家族介護の体験談を共有したり、日々の困り事に関する相談や介護保険で活用できるサービスの情報交換を行ったりしています。

参加申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

参加者の声～介護に関わる中で感じたこと～

- ・声かけだけより実際に手を握ったりする方が本人も笑顔になりうれしい。本人と触れ合うことが大切だと感じた。
- ・わかっている、時々優しい声掛けができず、辛い。
- ・認知症の症状が進み表情が乏しくなってきたが、孫の写真を見ると表情が明るくなり嬉しかった。



※ふれあい喫茶、認知症介護者のサロンの日程につきましては町広報令和7年10月号に掲載されておりますのでご覧ください。

認知症サポーター養成講座を開催します

本センターでは認知症の方やその家族にとって暮らしやすいまちとなるように、認知症サポーター養成講座を開催しています。講座では、認知症とはどのような病気か、認知症の方への適切な関わり方など、認知症に関する正しい知識をお伝えしています。今回も下記のとおり養成講座を開催しますので、この機会にぜひご参加ください。

日時 令和7年12月4日(木)

午後1時30分～午後3時

会場 笠松中央交流センター 1階集会室

持ち物 筆記用具、眼鏡(必要な方)

※事前申し込みが必要です。参加をご希望の方は、前日までに本センターへご連絡いただくか、右の申込フォームからお申し込みください。



申込フォーム



認知症サポーターとは？

認知症を正しく理解し、地域で自分のできる範囲で認知症の方とその家族を見守り、支える応援者です。

ボランティア情報

笠松町ボランティアセンター
☎387-5332 FAX387-5134
長池408-1 福祉健康センター内
8:30～17:15(土・日・祝祭日は休み)

「相手が話したくなる!? 聞き上手のコツ」

～傾聴ボランティア養成講座を開催しました～

9月30日(火)、10月7日(火)または9日(木)の計2回、傾聴ボランティア養成講座を開催し、17人が参加しました。

第1回は、「ふだんの生活にも活かせる“聞き上手”のコツ」をテーマに産業カウンセラーの丸山 悟氏をお招きして、話を聴く時の心構えやポイント、事例をとおした傾聴技法について学びました。

第2回は、町内の心音ケアセンター笠松(北及)にご協力いただき、デイサービス内で実際に傾聴技法を活用した体験を行いました。傾聴活動は町内のひとり暮らし高齢者宅や施設など様々な場所で求められています。

今後、参加された皆さんの活動の場が広がっていくことを期待しています。



大好きな歌のお話、楽しかったです

- 感想**
- ・ いっぱい話してくださって楽しい時間を過ごせた。
 - ・ 相づちをするだけでも相手は納得したり、喜んでくれる事がよく分かった。
 - ・ ボランティア活動を時間が許す限りやってみたい!

地域で活躍するボランティア紹介!「出張!麻雀ボランティア」

今回は、町内の高齢者施設で活動している麻雀ボランティアさんを紹介します。

活動のはじまりは「麻雀が好きな利用者さんがいるが、利用者さん同士で麻雀を行うことが難しく、一緒に行ってくれる方はいますか?」という相談がきっかけでした。

現在、いきいきクラブ麻雀同好会(旧老人クラブ)の方にご協力いただき、「ベスト笠松 さくらの里(上本町)」や「笠松いきいき倶楽部(長池)」で利用者さんと一緒に麻雀を楽しんでいます。軽度の認知症があっても麻痺があっても自分らしく過ごされています。利用者さんからは「20年ぶりに麻雀して楽しかった。また来てね!」などの感想がありました。ボランティア活動をとおして地域と施設がつながり、地域全体で暮らしを支えるステキな活動です。

なお、「ボランティア活動をしてみたい」「ボランティアに来てほしい」などのご相談がありましたら、お気軽に本センターまでご相談ください。



やっぱり麻雀は楽しい!

東 南 西 北

使用済み切手の収集について

使用済み切手の収集にご協力をお願いします。
ご協力いただいた使用済み切手は、換金後、災害ボランティアセンターの備品購入などに役立ちます。今後とも使用済み切手の収集にご協力をお願いします。



消印に関係なく切手の周囲を5mm程度残して切り取ってください

ありがとうございます

使用済み切手の収集活動にご協力いただき、ありがとうございます。
8月8日～10月14日(敬称略・順不同)

福田 佳桜、福田 琴葉
株式会社あい織
リバーサイド笠松園 匿名7件



介護予防リーダー養成講座のご案内

介護予防に関する知識や、体操の方法を地域の皆さんに広めていただける方、皆が気軽に集まれる場づくりや、リーダーとなって地域を元気にして下さる方、ぜひご参加ください。一緒に学び、介護予防活動を広めましょう。

	日にち	時 間	内 容
1回目	12月1日(月)	13時30分から15時00分	開校式 講義「運動器について」
2回目	12月12日(金)		実技「笠松体操の習得①」
3回目	12月15日(月)	13時30分から15時30分	講義「内科系疾患について」 実技「心肺蘇生法とAED」
4回目	12月23日(火)	10時から11時30分	実技「笠松体操の習得②」
5回目	1月6日(火)	13時30分から15時30分	講義「栄養について」 実技「コグニサイズの習得①」
6回目	1月16日(金)		講義「認知症について」 実技「コグニサイズの習得②」
7回目	1月26日(月)	9時45分から11時30分	自主運営体操の場 「でんでん」見学(笠松町無動寺)
8回目	1月30日(金)	13時30分から15時00分	講義「衛生管理について」 全体のふり返り・修了式

会 場 福祉健康センター 3階 会議室3 定 員 15人(先着順)

申込方法 11月26日(水)までに地域包括支援センター(☎388-7133)までお電話または、右の申込フォームよりお申し込みください。

※8回のうち、7回以上参加された方には修了証と介護予防リーダーとして活動していただける方には介護予防リーダーのポロシャツをお渡しします。

※コグニサイズ：国立長寿医療研究センターが開発した運動と認知課題を組み合わせ、認知症予防を目的とした取り組みの総称です。



申込フォーム



災害義援金のお知らせ

岐阜県共同募金会笠松町分会では、災害義援金を受付しております。ご協力いただける方は、本会(長池408-1 福祉健康センター内)へお願いいたします。お寄せいただいた義援金は、各県において県、日本赤十字社、共同募金会等で構成する義援金配分委員会において配分が決定され、市町村を通じて被災者に配分されます。(10月14日現在)

〈受付期間：令和7年12月8日まで〉

令和7年台風第15号災害静岡県義援金

〈受付期間：令和7年12月26日まで〉

令和7年台風12号災害義援金(鹿児島県)

令和7年8月豪雨災害義援金(鹿児島県)

令和7年台風第8号に伴う災害義援金(沖縄県)

トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金(鹿児島県)

令和6年能登豪雨災害義援金(石川県)

令和6年能登半島地震災害義援金(石川県)

令和6年能登半島地震災害義援金(富山県)

令和6年能登半島地震災害義援金(新潟県)

※義援金箱設置場所：パティスリー小菊・ソワユ・天領の駅・ごはん居酒屋いろなん・福祉健康センター



あたたかい善意のこころ

皆さんよりお寄せいただきました「あたたかい善意のこころ」は、地域福祉事業に役立たせていただきます。(8月8日～10月14日)

●匿名 金 14,000円

歳末たすけあい配分事業 『クリスマスケーキプレゼント(生活援助事業)』申請のご案内

クリスマスを楽しみにお過ごしいただくために、クリスマスケーキプレゼント事業を実施いたします。昨年度は80世帯の方にお申し込みいただき、大変好評いただきました。ぜひ、お申し込みください。

- 対象 就学援助認定世帯(令和7年10月10日までの決定世帯)
- プレゼント品 クリスマスケーキ 1ホール(5号サイズ 直径約15cm)
パティスリー小菊さん(笠松町八幡町64)のクリスマスケーキです
- 申込方法 羽島郡二町教育委員会が認定している世帯には、既に申請書を送付していますのでこちらからお申し込みください。また、その他の機関で認定を受けている世帯の方は、本会(☎387-5332)までお電話ください。



- 締切 令和7年11月26日(水)
- 受渡期間・場所 ①パティスリー小菊店頭 令和7年12月23日(火)～25日(木)午前10時～午後6時
②福祉健康センター 令和7年12月24日(水)・25日(木)午前10時～午後7時
③総合交流センター 令和7年12月24日(水)午後4時～午後6時

※受取りには、申請後、本会から送付する引換券が必要になります(12月12日(金)までに引換券が届いていない場合はご連絡ください)

施設サービスの案内

グッディ
すぎない

入居受付中

高齢者介護施設

- デイサービス 入浴、食事、レクリエーション等充実した楽しい一日をご提供します。
- グループホーム 認知症の方の「もう一つの家」として24時間体制でお世話させていただきます。
- 予防リハビリ 体を動かし、頭を働かせ身体の機能回復を図ります。
- 居宅介護支援事業所 介護に関してのご相談を専門スタッフが受け付け致します。
- 小規模多機能 デイサービス・泊まり・訪問介護の組み合わせにより24時間サポートをします。

〒501-6047 岐阜県羽島郡笠松町二見町15-1 笠松駅前 TEL.058-387-7101

めざせ! 生涯自立

家で自立した生活をするための

体操教室

※介護保険サービスです



アクティブでできる事

- ・ご自宅まで送迎します
- ・健康チェック
- ・生活に必要な筋肉体操
- ・コーヒータイトム 運動後は話も弾みます!
- ・帰宅途中に買い物に行きます。(水曜日希望者のみ)

90分～

約650円/回～

動けなくなってから
身体を戻すことは大変です。

介護保険を利用するのは私にはまだ早い。

そう思っている方!
今こそ筋肉体操で体力を保ちましょう!

アクティブトレーニングセンター

介護認定を受けていない方もご相談ください

お気軽に お問い合わせください

無料体験 実施中!

058-387-0054

【受付時間】 8:00～17:00

URL: <https://active-training.center/>

住所: 笠松町門間46-2



めざせ!
生涯自立



笠松町 介護予防・日常生活支援総合事業 指定事業者

★財源確保のため広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へお願いします
また、広告掲載を希望される方は、本会(☎387-5332)までお問い合わせください